

BPOサービス 業務事例



多様な業務に対応するサービスで、

1/100,000件

入力データのエラー発生頻度は10万件に1件 ※1

30%

省力化によるコスト改善30%以上 ※2

50%

業務のリードタイムを50%以上短縮 ※2

96.5%

顧客継続率は3年以上が96.5% ※3

5,000件

年間およそ500件、直近10年間における
アウトソーシング業務は5,000件超を完遂 ※3

※1 2017年度-2024年7月末 入力システム「WINDEX」実績より

※2 業務事例2 及び3 の実績より

※3 2012年度-2024年度 当社受注実績より

わたしたちは、情報のインプットからアウトプットまでのソリューションをワンストップで担います。「開発」「処理」「入力」「出力」といった一連の流れを実現するために、情報処理のセンターを各地に興し、自社通信網で緊密に連携しました。50年を超えるIT企業として、長年培ってきたノウハウと実績で、お客様に満足いただける「ITソリューション」を提供いたします。「システム開発」「アウトソーシング」「印刷・発送」の一部業務から承ります。通年業務でもスポット案件でもご相談ください。

お客様の業務課題を解決します



	自治体	卸・小売	医療法人	教育・学校
インフラ構築	◎	○	○	○
WEB・システム開発	◎	○	○	◎
受付・コール	◎	◎	◎	◎
データ入力	◎	○	◎	○
データ処理	◎	○	○	○
印刷・プリント	◎	○	○	◎
発送サービス	◎	○	○	○

BPOサービスのメリット

BPO（Business Process Outsourcing）は、業務プロセス全体を外部に委託し、効率化やコスト削減を図るサービスです

1.業務プロセスの効率化

業務プロセスを見直し、合理化を進めて、属人化を解消します。
これにより、業務精度が向上し、コスト削減にもつながります。

2.コア業務への集中

定型的な業務や煩雑な作業を当社が引き受けることで、お客様のリソースをより重要度の高いコア業務に集中できます。

3.専門的な運用サポート

当社が提供するシステムや専門チームのノウハウを駆使し、お客様の業務運営を円滑にサポートします。

4.コストの柔軟性

人件費やスペース費などの固定費を変動費化し、業務量に応じた最適なコスト管理が可能です。
また、設備や人材の維持管理費を削減できます。

5.業務リスクの分散

外部委託により、業務量の偏りや人員不足などのリスクを分散し、安定運営できる体制を実現します。

事例一覧

業務名	課題	解決策	成果
01. 試験受付 定例 2回/年	WEB化の遅れ 属人化リスク 業務の煩雑化	システム化と アウトソーシング	利便性向上 属人化解消
02. 受注センター 定例 通年	コスト増加 人材不足 システム運用リスク	フレキシブルな 人員配置	コストの変動費化 システム運用安定化
03. 請求書発行 定例 6回/月	作業の非効率性 コスト増加 電子化の遅れ	請求書の電子化と 業務の自動化	業務の効率化 コスト削減
04. 事務局 SPOT	業務量の急増 正確性の確保	専門チームで 迅速対応	業務負担軽減 顧客満足度向上

実績一覧

臨床検査会社、医療機関、卸会社、物流会社、広告代理店、官公庁、自治体、高校・大学、協会・団体、出版社、小売チェーン、通信事業者、金融機関、IT企業、リサーチ会社、不動産管理会社、自動車メーカー、ホテル、コンサルティング会社、農業法人、アグリビジネス企業、レジャー事業運営会社、航空会社、ペットフードメーカー、化粧品メーカー、イベント会社、ハウスメーカー、他

試験受付のアウトソーシング

1/100,000件

入力エラー発生頻度

社内対応がすでに限界の中、システムとアウトソーシング導入により運用可能になった！

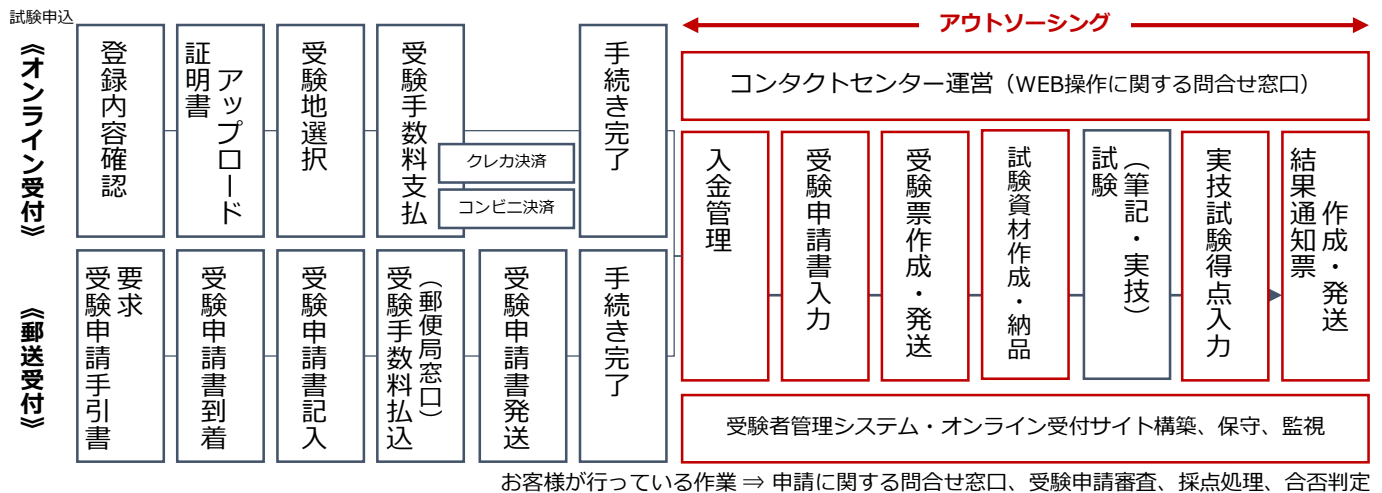
背景・業務課題

毎年数万人対象の国家資格試験を実施している中で、次のような課題がありました。

- 1.WEB申請への移行の遅れ：**管轄省庁より「紙からWEB申請への移行」が求められていましたが、既存業務の効率化が進まず、移行も停滞していました。
- 2.属人化リスクと管理体制の課題：**外部SEへの依存が高く、担当者不在時の業務停止リスクや進捗管理の難しさが課題となっていました。
- 3.手作業の多さと煩雑さ：**試験要項の発送、申請書入力、問い合わせ対応に多くの手作業が必要で、ミスや遅延が発生していました。

新しい業務イメージと実施効果

業務イメージ



実施効果

- 1.WEB申請導入による利便性向上：**紙からWEBへの申請方法の転換により、申請者の利便性が向上しました。オンライン申請により処理が迅速化され、郵送申請にかかるコストも削減できました。
- 2.属人化リスクの解消と透明性の向上：**システム導入により業務が可視化され、属人化を解消。進捗状況もリアルタイムで確認可能になりました。
- 3.手作業の削減と精度向上：**システム化で入力ミスが減少し、全体の作業時間が短縮。問い合わせ対応も効率化されました。

受注センターのアウトソーシング

30%

コスト改善率

企業間取引における業務負担軽減を実現！

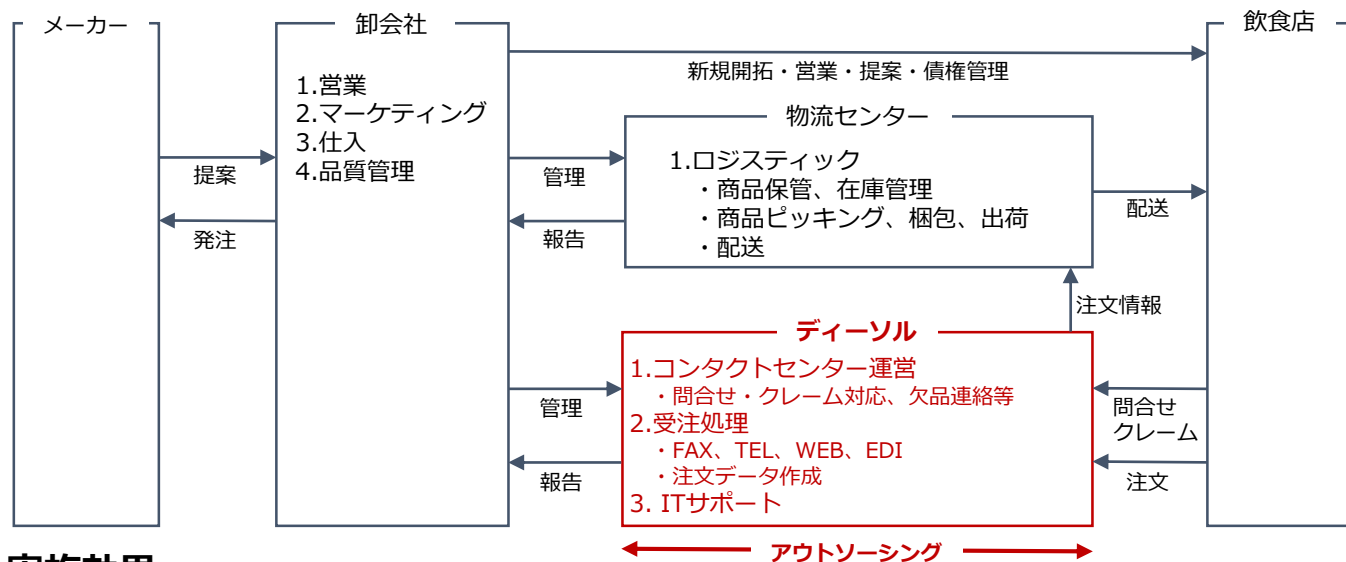
背景・業務課題

受注センターでは、繁忙期や閑散期による業務量の変動や、専門スキルを要する対応の増加が課題となっており、業務運営の効率化と柔軟な体制の構築が求められていました。

- 1. 運営コストの増加:** コンタクトセンターや受注処理を社内で行うことで、人件費やインフラ維持費が増加し、利益率が圧迫されていました。特に、繁忙期と閑散期で人員の調整が難しく、固定費の削減が求められていました。
- 2. 人材不足とスキルギャップ:** ITサポートやコールセンターに必要な専門知識を持つ人材の確保が難しく、採用や教育に多くの時間とリソースが取られていました。
- 3. システム運用リスクと受注増加への対応不足:** 社内のシステムやサーバが限界に達し、受注件数の増加に対応できていませんでした。また、障害時の対応が特定の担当者に依存しており、迅速な復旧が難しく、業務全体への影響が懸念されていました。

新しい業務イメージと実施効果

業務イメージ



実施効果

- 1. コストの変動費化:** 業務量に応じた体制を組むことができるようになり、固定費だった人件費を変動費化することで受注センター全体の運営費が削減されました。
- 2. 専門スキルの活用と業務負担の軽減:** 外部業者が持つITスキルやコールセンター運営のノウハウを活用することで、トラブルや顧客対応の品質が向上しました。また、スタッフの採用や教育にかかるリソースが不要となり、負担が軽減されました。
- 3. システム運用の安定化:** システムやサーバのスペックを強化し、受注件数の増加にも対応可能な環境を構築しました。また、サポートを委託したことで、24時間の監視と障害対応が可能になり、業務停止リスクを最小限に抑えることができました。

請求書の電子化と発行作業のアウトソーシングでコスト削減と所要日数を短縮！

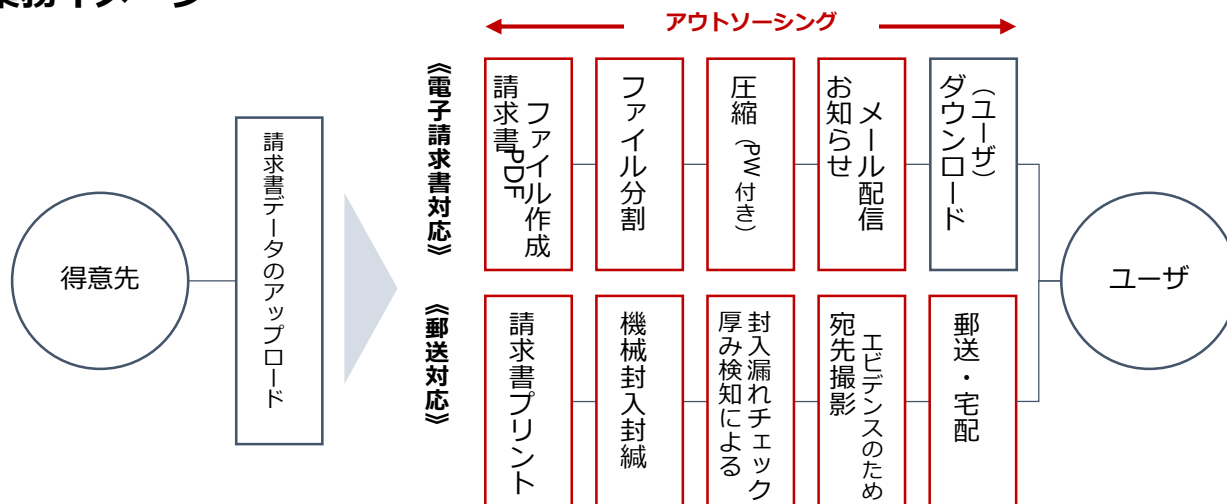
背景・業務課題

メーカー様では、これまで紙の請求書のみを使用し、毎月6回の請求書発行を郵送で行っていましたが、次のような課題に直面していました。

- 1.業務の非効率性（郵送）**：請求書発行にはプリント、折り、封入封緘などの手作業が多く、大量処理時には業務が煩雑化し、時間と手間がかかっていました。
- 2.コストの増加**：封筒などの資材、プリント、郵送などの費用が増加しており、コスト削減が困難な状況でした。
- 3.電子化の遅れ**：一部のユーザからは電子請求を希望されていましたが、対応が遅れていました。

新しい業務イメージと実施効果

業務イメージ



実施効果

- 1.業務の効率化（電子化）**：当社システムが請求データを自動で取得し、郵送と電子請求書を組み合わせることで、従来の手作業が削減され、業務効率が向上しました。
- 2.コスト削減と満足度の向上**：電子請求を導入することで、プリント、封入封緘、郵送費用が削減され、コスト効率が改善されました。電子請求書のユーザには、より早くお届けすることが可能となり、顧客満足度も向上しました。
- 3.電子化対応による信頼性の向上**：紙請求書と電子請求書に柔軟に対応することで、ユーザのニーズに応えました。また、システムによるファイル作成や機械封入で正確性が向上し、業務全体の信頼性が高まりました。

96.5%

顧客継続率

業務

事例

04

事務局のアウトソーシング

フレキシブルな人員配置で職員の業務負担を軽減！

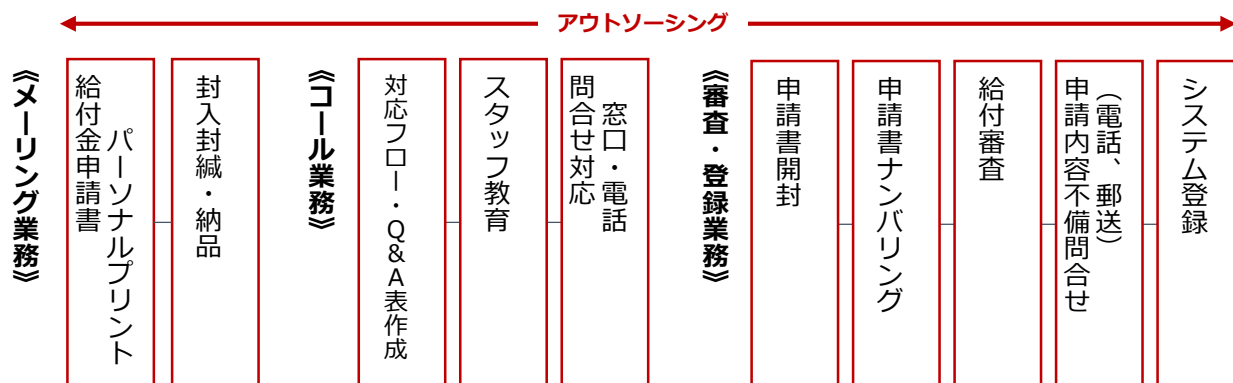
背景・業務課題

自治体様では、住民への給付金対応において次のような課題が発生していました。

- 1.作業量の急増:** 給付金の申請や対応が短期間で集中するため、職員だけでは対応が難しく、繁忙期には人手不足が深刻化していました。
- 2.問合せの多様化:** 電話や窓口での問合せが多岐にわたるため、対応に時間がかかり、処理が遅延することがありました。
- 3.正確性の確保:** 申請書類の作成や給付金額のプリント、チェック作業において、ミスを避けるため多重チェックが必要であり、職員の負担が増していました。

新しい業務イメージと実施効果

業務イメージ



実施効果

- 1.柔軟なアサイン:** 繁忙期に合わせて人員を柔軟に増減させることで、ピーク時の業務負担を抑え、効率的な体制を構築しました。これにより、自治体職員が通常業務に専念できる環境が整い、給付金業務の遅延も解消されました。
- 2.問い合わせの専門対応と満足度向上:** FAQを充実させ、専門チームを配置することで、電話や窓口対応のスピードと正確性が向上しました。これらにより、市民から不満が減り、待ち時間が解消されました。
- 3.正確性の向上:** 給付金申請書類の審査や不備確認を外部委託することで、作業負担が分散されました。また、二重のチェック体制で、ミスが減少し、業務の正確性が高まりました。

運用体制図

全国に展開する拠点を活用して、東西エリアによるバックアップ体制を構築しています。
災害などの緊急時には、相互補完により業務の再開に向けた迅速な対応が可能な仕組み
となっています。
お客様からお預かりした業務を、安定的かつ安全に運営できるよう努めています。



よくある質問

①相談はどこまで無料か？

→業務内容のご確認からお見積りまで無料です。

②アウトソーシングサービスと言っても何から頼んでいいか、わからない。

→お客様のニーズに合わせたサービスをご用意します。

③これまでエクセルの手入力でなんとかやってきたが、事業規模の拡大に伴って手が回らなくなってきた。システム化で効率化を図りたい。

→入力システムの開発と導入支援をいたします。またアウトソーシングにてサポートします。

④御社が秀でた強みは何か？

→インプットからアウトプットまでのワンストップソリューションが提供出来るところです。

⑤結局どの会社も品質に差がないのでは？

→業務を分析しそれに合わせたシステムを導入することにより品質の向上が図れます。

⑥システムの導入には高い初期費がかかるのでは？

→ご要望にあわせた柔軟なコストプランをご提案します。

⑦大手企業に比べて、安価な分、精度やトラブル対応が劣る懸念がある。

→当社は創業以来半世紀に渡り情報処理分野に関わって参りました。その経験と知識をサービス向上の糧として活かし、継続的な改善活動により蓄積されたノウハウを基にサービスをご提供しております。

⑧セキュリティはどのように守られるのか。

→『ISMS』『プライバシーマーク』に準拠した内容で規定しています。

⑨経験年数が長いとどのような強みがあるか？

→専門知識の蓄積、突発的な事象への適応力、グループ会社の繋がり、指導力・マネジメント力、業務効率の向上などを強みと考えています。

⑩アウトソーシングの現場が全国に点在しているので、レスポンスが遅れたり、コミュニケーションの点で不安がある。

→本社が一元管理し、専用窓口を設けることで迅速なレスポンスとスムーズなコミュニケーションを確保しています。また、進捗状況の共有や定期報告を通じて安心して業務をお任せいただけます。

⑪長期的にアウトソーシングを考えているが、組織の継続性はどのように担保するか？

→当社は長年の実績と安定した経営基盤を持ち、万が一の際にも迅速に対応できる体制を整えています。また、ノウハウの蓄積と共有により、業務の品質と継続性を確保しています。

⑫長期的あるいは物量が多い場合はスケールメリットを得られるか？

→長期的な契約や物量の多い案件では、スケールメリットを活かし、効率的な運用が可能です。当社のシステムやインフラを活用し、コスト削減や業務効率化を実現します。

⑬外注すると、仕様変更のたびに料金がかかって結局コストが高くなってしまいうのでは？

→あらかじめ業務分析を行い、仕様変更の可能性も鑑みて業務設計をすることにより、追加コストを抑えることを心掛けております。

⑭ワンストップではなく、部分的にアウトソーシングを利用すると割高になるのでは？

→必要な部分だけを柔軟にアウトソーシングできるプランをご提案します。部分的なご利用でも効率的な運用が可能ですので、割高になることはありません。

⑮仕様書を作り、相見積もりを取るのが最もコスト効果が高いから、仕様書作りの相談がしたい。

→業務分析から必要なシステム作りや運用など、仕様書作りのお手伝いもさせていただいております。お気軽にご相談ください。

⑯AIは導入しないのか？

→現在、AI導入に向けた準備をしており、今後段階的に導入していきます。

⑰精度もスピードも、今後AIがやればもっと良くなるのか？

→AIは可能性を広げますが、そのパフォーマンスを決めるのは人が行う設定と調整です。システム構築の経験を活かし、より高いパフォーマンスを実現いたします。

株式会社ディーソル

お気軽にお問合せください

このたびは資料をご覧いただきありがとうございます。

お問い合わせやお見積りなどございましたら、お気軽にお問合せフォームまたはお電話、メールにてご連絡ください。



▼問お合わせフォーム www.d2sol.co.jp [お問い合わせ]より ▼電話 03-5614-7838 ▼メール regist-salesp@d2sol.co.jp